



落羽松

観音寺市立観音寺東小学校
平成24年度学校だより 第10号
2013年2月26日

感動いっぱい 笑顔いっぱい 東の子

「人は、温度のある会話を交わしながら分かり合う。本当の会話とは体温計だと思っている。自分の心の温度を言葉で相手に伝える。相手の言葉を聞きながら一生懸命に相手の温度を感じようとする。互いの気持ちを思いやってこそ会話と呼べる。」これは、シンガーソングライター“さだまさし”さんが、雑誌に寄稿していた言葉です。そしてその会話の原点は、家庭の中にあるべきで、温かな会話を家庭に取り戻して欲しいとも書かれていました。

私は、この言葉に出会い、次の二つのことを思い出しました。その一つは、近年特に問題視されてきた朝食欠食や孤食、偏った栄養取得等による生活習慣病の増加とその若年化という、食に起因する新たな健康問題と成長期の子どもの生活リズムの乱れの問題です。二つ目は、過日参加した研修会において紹介された「三野町子育て10か条」の内容です。

- 1 早寝・早起き 家族そろって朝ご飯
- 2 大人から 笑顔であいさつ オアシス運動
- 3 しっかりほめて きちんとしかる
- 4 子どもも家族の一員 できることからお手伝い
- 5 子どもの目を見て話そう 目を見て聴こう
- 6 子どもも大人も うそをつかず 約束を守る努力を
- 7 手をかさず 子どもを信じて 見守る勇氣
- 8 「忙しい！」と 言い訳せずに 子どもの様子に 目配り・気配り
- 9 家族一緒に 遊んで話して 落ち着く家庭
- 10 (家訓)



<生活参観から>

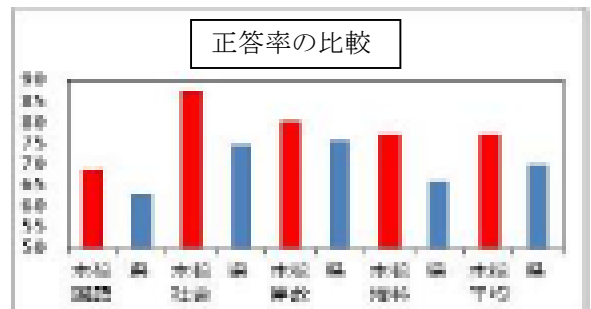
これらのことは、時代がどのように変わろうが、「テレビを消して」「家族そろって食卓を囲み」「温度のある会話を交わし」ながら、「栄養バランスのとれた食事」をし、「朝6時には起床して朝食をいただく」という生活習慣(家庭教育の原点)を家庭に取り戻すことの大切さを説いているように思えてなりません。

県学習状況調査結果から

昨年11月中旬に実施した「香川県学習状況調査」の結果が届きました。実施学年や教科等は以下の通りです。

- ◆ 3・4年生：国語、算数
- ◆ 5・6年生：国語、算数、社会、理科
- ◆ 本校のデータは、実施学年の平均を表示しています。

すべての教科で、県平均を上回っていました。本校の取り組みの成果は、質問紙調査の結果にも表れていますので、その一部を紹介します。



質問内容	3年生	4年生	5年生	6年生
自分にはよいところがあると思いますか	87.5	96.0	100	89.3
人が困っているときは、進んで助けていますか	95.8	96.0	96.0	100
勉強は好きですか	87.5	92.0	92.0	89.3
家で苦手な教科の勉強をしていますか			92.0	82.1
学校が好きですか	100	100	100	100

第3回「東小を語る会」を開催しました



このほど、本年度3回目の「東小を語る会」を開催しました。今回お招きした講師は、現在柞田町にお住まいの高橋一男氏です。小学校時代は上市町にお住まいだったそうです。下校後には毎日運動場で夕方遅くまで友だちと遊んでいたようです。特にソフトボールでは、近所の大人もいっしょになって楽しんでいたことや、大人のパワーに刺激を受けたことなどを懐かしそうに話されました。

また、高橋さんは小学校2年生の時に書いたという日記帳を披露してくれました。丁寧な文字でページいっぱいを書いているノートを見て、子どもたちは大変驚いていました。一部読んでいただいた内容からは、当時の日常生活の様子を思い浮かべることができ、子どもたちにとっても印象深い時間となりました。

三豊杯ジュニアサッカー大会に参加



2月2日（土）、3日（日）、11日（月）の3日間、天候にも恵まれて「三豊杯ジュニアサッカー大会」が開催されました。本校からは、4・5・6年生男女6チームが参加し、他校のチームと力と技を競い合いました。勝ったときの喜びや負けたときの悔しさだけでなく、仲間と力を合わせて闘ったことは、大変価値ある感動体験です。この試合で学んだことは、自分たちの大きな財産になるとともに、これからの学校生活に



も大いに生かされることと思っています。

<試合結果>

6年男子チーム・女子チーム、4年男子チームが3位に、4年女子チームが4位に入賞しました。

授業参観・親子映画会の開催

先日、本年度最後の授業参観と親子映画会を開催しました。前日からの降雨で大変足下の悪い中、また底冷えのする寒い中、ほとんどの保護者が参加されました。ありがとうございました。

映画の前には、“いじめと犯罪について”プレゼンテーションを行い、いじめも犯罪になることや犯罪を犯せばどのように責任をとらなければならないかなど、親子が一緒に学ぶ機会をつくりました。



映画「プレゼント」視聴後の児童の感想を紹介します

6年生： 「いじめをいじめで返していたら、いじめはなくなる」という台詞は、その通りだなと思いました。でも、実際に自分をいじめていた人を許してあげるのは難しいことだと思います。

5年生： いじめは、していなくても注意しないでいることもいじめだということが、今まで以上に分かりました。そして、いじめを見たら注意しなければいけないと改めて思いました。